

4 交通のうつりかわり

(1) 道路

町と会津若松市は、阿賀川（大川）をはさんで、馬越橋、本郷大橋、会津高田橋で結ばれています。

むかしは橋がなかったので、渡し舟で行き来していました。

馬越橋は大正時代の初めに、つり橋としてつくられました。1969（昭和44）年に現在のよう永久橋となりました。

また本郷大橋は1988（昭和63）年に完成し、重要な道路として利用されています。



馬越橋

1992（平成4）年には磐越自動車道が開通し、いよいよ会津も高速交通時代の幕あけです。



本郷大橋



会津若松インター